

みや わか

市議会だより



新春号

正副議長挨拶、議長の行事…………… 2
各常任委員会挨拶及び視察報告… 3~4
各常任委員会視察先一覧…………… 4



👤 前列 左より

藤嶋 厚(総務委員)
吉崎 順一(産業建設委員)
島本 昌典(議長)
川口 誠(教育民生委員・副議長)
間地 陸人(総務委員)
茅野 勝(総務委員長)

👤 中段 左より

吉野 英史(産業建設委員)
弓削田 敬(教育民生委員長)
中尾八ギ子(産業建設委員)
萩本 広房(教育民生委員)
安永 友則(総務委員)
寶部 勝(産業建設委員)
谷口 重隆(産業建設委員長・議会運営副委員長)

👤 後段 左より

安河 英幸(産業建設副委員長)
染矢 正次(教育民生副委員長)
神谷喜久雄(総務副委員長)
中島 健三(総務委員・議会運営委員長)
遠藤 嘉昭(教育民生委員)



議長・副議長 新春挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい平成30年の新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、市民の皆様には、平素より、議会運営及び市政の発展に対し、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。議会も、新しい年を迎え、初心に帰り、努力してまいりたいと考えております。

昨年は、議員定数に関する議論を行うため議会改革特別委員会を設置し、誠意審議してまいりました。その結果、今年の選挙から定数を17人とすることとし、更に行財政改革の進捗を注視しながら、今後の定数についてどうあるべきかを引き続き議論していくことが肝要であると考えております。このほか、4月には福岡県内の全市議会の議長の皆様が一同に会する福岡県市議会議長会を当市で開催させていただきました。他市の皆様をお招きすることで、随所で当市の魅力を発信できたのではないかと考えております。

時が過ぎるのは早いもので、4年間を振り返りますと、定住促進につながる光陵ワンダーガーデンズの分譲開始、子育て支援につながる子ども医療費の無料化等、議会が提言してきたことが着実に実施され、又、教育環境の充実を図るための小中一貫校の建設、光陵グリーンスタジアムのある東部総合運動公園の整備等の審議を行い、今後の本市の発展に向けたまちづくりに対し、一定の成果があったのではないかと感じております。今年、庁舎整備について引き続き、中心拠点整備調査特別委員会で審査を行い、皆様が利用しやすい庁舎建設を目指してまいります。また、好調な売れ行きを示している光陵ワンダーガーデンズも第4期分譲(36区画)を残すのみとなりましたので、完売に向けて、議会も協力してまいりたいと考えております。その他にも様々な課題がございますが、議会として真摯に向き合い一つ一つ誠意に取り組み、市民の代表である議員は、執行機関と互いに研鑽し合い、より暮らしやすいまちづくりを進めてまいります。

結びになりますが、市民の皆様にとりまして、本年が実り多い年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、今後も、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

■ 議長行事(平成29年) ※主なもの

1月 26日	九州市議会議長会理事会(霧島市)
2月 1日	全国市議会議長会基地協議会総会(東京)
2月 23日	福岡県市町村振興協会理事会(福岡市)
4月 12日	福岡県北部市議会議長会・副議長会(飯塚市)
4月 19日	福岡県市議会議長会(宮若市)
4月 27日	九州市議会議長会第1回理事会・定期総会(熊本市)
5月 24日	全国市議会議長会定期総会(東京)
6月 5日	福岡県市町村振興協会理事会(福岡市)
10月 4日	福岡県北部市議会議長会・副議長会(北九州市)
10月 11日	全国市議会議長会基地協議会九州・沖縄部会総会(宮崎市)
10月 18日	福岡県市議会議長会(みやま市)
10月 31日	県道飯塚福岡線期成会要望活動(東京)
11月 15~16日	全国市議会議長会研究フォーラム(姫路市)



二〇一八年

挨拶及び視察報告

総務委員会

新年あけましておめでとうございませう。本年も皆様にとりまして、良き年になりますことを祈念いたします。

さて、平成29年10月23日から10月25日に行いました本委員会視察につきまして、報告します。

今回の視察は、本市の主要課題である防災、定住促進などについて、石川県加賀市及び福井県大野市において調査研究を行いました。

まず、加賀市は、救急車の到着が加賀市内でも比較的遅れる1地域において、地域住民が応急対応を行うファースト・レスポonder（以下「FR」という。）という取組みと市内を21地区に分けて作成された地区防災計画について視察しました。FRの取組みは、海外では実績を上げていますが、国内では同市が初めて導入されています。消防への119番通報の内容により、AED等の応急措置の講習や訓練を受けた地域住民により結成された約40名のFR隊にメールによる連絡を行い、対応できる隊員が、現場に向い応急対応する制度でした。心停止などの場合、

いかに早く血液を脳に送るかが重要であるため、有効な処置ですが、対応する方の心的ストレス等の緩和などが今後の課題とのことでした。また、地区防災計画は、各地区に防災士や防災リーダーがおられ、地域の学校や先生を巻込んで、災害時の避難行動や避難所運営等について、各地区で細やかな計画を立てていました。

次に、大野市は、UIJターンの取組みとして、「大野へ帰ろうプロジェクト」や卒業後、市内に居住すると減免措置のある「結（ゆい）の奨学金制度」について視察しました。大野へ帰ろうプロジェクトでは、同市に自信と誇りを持つてもらうことを念頭に、市内の高校生が広告代理店の協力により地域で働く人たちのポスターを製作し、コンテストを行う。成人式の記念品を同市ゆかりのカメラマンや芸術家による写真集にすることで、いつでも故郷を感じてもらえるようにする。などの取組みを行っていました。また、結の奨学金制度では、大学等に通う同市出身の方に奨学金を交付し、返済の際、同市へ居住すると半額免除、結婚後、同市に居住すると全額免除とする

ものでした。その取組みでは、いろいろな取組みがマスコミやインターネットのニュースで取上げられ、同市にいる大人たちの自信や誇りにつながり、大人たちが子どもたちに「いつでも帰ってきていい。」と言えるようになってきたとの話でした。

今回の視察では、本市にない考え方や施策を知ることができ、今後のまちづくりの施策にどう反映できるか更なる研究、協議を行っていきたいと考えています。

教育民生委員会

新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。市民の皆様にとりまして、輝かしい一年となりますよう、お祈りいたします。

さて、本委員会では、平成29年10月25日から10月27日にかけて、各省庁への要望活動を行ってまいりました。

具体的には、国土交通省都市局、内閣府一億総活躍担当大臣室を訪問し、社会資本整備総合交付金事業（都市公園整備事業）の促進、子育て支援のための補助事業の活用について、それぞれ要望いたしました。

まず、国土交通省都市局においては、

東部総合運動公園整備にかかる社会資本整備総合交付金事業について、昨年度、本委員会が都市局に交付金配分の要望をしたところ、手厚い配分を受けたことに対するお礼を申し上げました。そして、今年度についても、交付金を活用した本総合運動公園のさらなる整備・充実、健康福祉の増進のみならず、観光振興や地域経済の活性化など、本市のさらなる発展に繋がるだけでなく、「東京パラリンピック競技大会」練習会場としての活用を通じた広域的な地域活性化にも寄与できるものと考えられることから、整備に必要な予算の拡充を図っていただくよう要望したところ、都市局から、「要望を十分受け止め、知恵を絞りながら努力したい。」との回答がありました。

次に、内閣府一億総活躍担当大臣室においては、担当大臣に直接面談し、本市の子育て支援事業の現状について説明し、一億総活躍プランにおける子育て環境整備の推進をお願いしたところ、今後本市が子育ての環境整備を実施するにあたり、対象となり得る補助メニュー等について直接指導を受けました。

今回の要望活動においても、昨年度に引き続き、本市の具体的な現状を各省庁に聞いていただくことができ、交付金等の要望に際し、観点やポイント

等、多くの指導を受けることができず。今後は、施策に反映してもらえよう執行部に伝達しています。

産業建設委員会

新年あけましておめでとうございませう。本年も皆様にとりまして健やかで、実り多き年であることを願っております。

さて、本委員会が閉会中に行いました委員会視察についてこの書面をもちまして報告いたします。産業建設委員会視察については、10月25日から27日にかけて、産業観光、農業を中心に、近隣県で参考になるような調査研究を行ってまいりました。

まず、熊本県玉名市で先進的な農業経営に取り組んでいる一瀬ファームを訪問し、一瀬きぬ子氏より今後の農業の経営について、新規就農者がどのように取り組んでいけばいいのか等、農業の発展に参考になる意見をいただきます。

次に農業観光振興センターの関係として、道の駅みやま、道の駅きくすい、おおむら夢ファームシユシユ、道の駅彼岸の荘、産直市場吉野麦米、農産物直売所、唐津うまかもん市場、産直市場伊都菜彩の4県の道の駅等の、直売所を訪問しております。各施設で販売

されている商品やその配置、施設内外の配置、スペースの活用方法、飲食店の出店状況など、時間帯は違えども来客状況により、消費者の求める施設がどのようなものか参考になる点が多々ありました。

次に、宮若じまんと類似する事例として、唐津市の唐津ブランド戦略について、唐津市商工ブランド課からブランド推進係より説明を受けました。平成25年3月に策定された唐津ブランド戦略については、七つのブランド事業を行ってきたが、それを踏まえ、現在は、それに伴う事業の活性化のための戦略及び事業の検証を行っており、七つの多岐にわたる事業が、確実に実現できるよう戦略の見直しを早期に行っております。その実現可能に向けて、早期に見直す等、取り組む方法や考え方など参考となる面がみられました。今回の視察は、有意義なものであり、今後の産業建設委員会関連の施策の充実に生かされるものと考えております。



各常任委員会視察先一覧

総務委員会

平成 27年 10月 27日～ 10月 29日	山口県周防大島町	周防大島町定住促進協議会について 空き家リノベーション事業助成金について など
	山口県周南市	周南コンベンションシティ推進事業について 特定健診・特定保健指導事業について
	山口県萩市	市民総合窓口によるワンストップサービスについて 老朽家屋空き家対策事業について など
平成 28年 10月 31日～ 11月 2日	宮城県大和町	防災について、庁舎について
	宮城県白石市	防災について、城花町らしいしについて
平成 29年 10月 23日～ 10月 25日	石川県加賀市	ファーストレスポンスについて 防災について
	福井県大野市	大野へかえろうプロジェクトについて 結の故郷奨学金について



教育民生委員会

平成 27年 10月 21日～ 10月 23日	北海道千歳市	子育て支援に関する取り組みについて
	北海道稚内市	高齢者バス乗車証の交付について 次世代エネルギーについて など
平成 28年 10月 18日～ 10月 20日	国土交通省	社会資本整備総合交付金について 排水ポンプについて
	文部科学省	A L T ・空調関係・辺地通学補助金について
平成 29年 10月 25日～ 10月 27日	国土交通省	社会資本整備総合交付金について
	内閣府	子育て支援事業について



産業建設委員会

平成 27年 11月 11日～ 11月 13日	岡山県美作市	有害鳥獣対策について
	岡山県高梁市	新規就農支援事業の取組みについて
	広島県安芸高田市	観光振興計画に基づく観光推進について
平成 28年 11月 9日～ 11月 11日	山口県光市	第六次産業の促進について 次世代型農業生産構造確立特区の取組みについて
	山口県宇部市	うべふるさとツーリズム創出事業について うべ元氣ブランドについて
平成 29年 10月 25日～ 10月 27日	熊本県玉名市	ジャガイモを核とした水田営農について
	佐賀県唐津市	唐津ブランド戦略について

